

平成 29（2017）年さけます来遊状況（第 4 報：11/30 現在）

1 カラフトマス来遊状況

国立研究開発法人水産研究・教育機構
北海道区水産研究所 さけます生産技術部

- 来遊数は 123 万尾 [前年同期比：14%、一昨年同期比：59%、平年*1 同期比：15%]
- 来遊数は平成以降（1989 年以降）で最低を記録
- 全道で 1 億 3,289 万粒の種卵を確保

*1：平年とは、平成元（1989）～平成 28（2016）年の平均値

（北海道）

本年度の北海道のカラフトマス来遊数は 123 万尾 [前年同期比：14%、一昨年同期比：59%、平年同期比：15%] となりました。

この数値は平成以降（1989 年以降）で最も少なく、来遊は極めて低調であったと言えます（表 1 および図 1）。

来遊年	11/30現在	最終	来遊年	11/30現在	最終
2004(H16)	587	587	2011(H23)	553	553
2005(H17)	918	918	2012(H24)	221	221
2006(H18)	559	559	2013(H25)	325	325
2007(H19)	1,491	1,491	2014(H26)	158	158
2008(H20)	704	704	2015(H27)	210	210
2009(H21)	1,111	1,111	2016(H28)	890	890
2010(H22)	731	731	2017(H29)	123	123
			平年	833	833

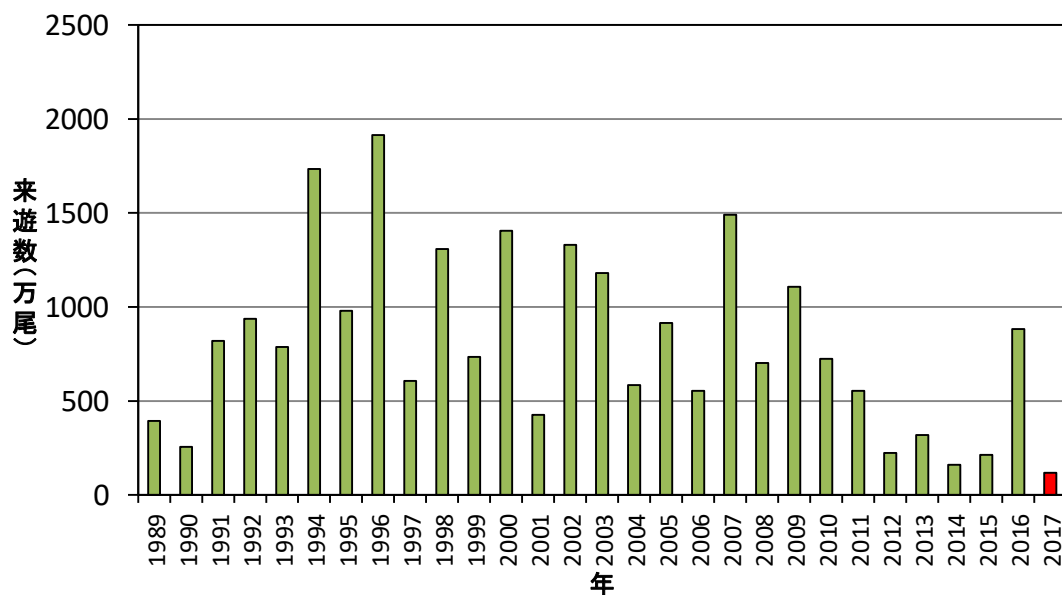


図 1. 7 月 1 日～11 月 30 日までのカラフトマス来遊数（累計値）。2017 年は速報値。

地域別にみると、日本海側（オホーツク海区及び日本海区）では112万尾〔前年同期比：13%、一昨年同期比：63%、平年同期比16%〕、太平洋側（根室～えりも以西海区）では12万尾〔前年同期比：21%、一昨年同期比：34%、平年同期比10%〕と、両地域ともに前年、一昨年及び平年を大きく下回りました。

カラフトマスの河川捕獲数は18万尾〔前年同期比：24%、一昨年同期比：75%、平年同期比：21%〕となり、平成以降（1989年以降）で最も少なくなりました（表2）。

河川捕獲は低調でしたが、本年の採卵数については1億3,289万粒と、前年同期の97%まで確保されました。この採卵数は全道の採卵計画数1億7280万粒の77%に相当します。

表2. カラフトマス河川捕獲数(北海道) 単位:万尾

捕獲年	11/30現在	最終	捕獲年	11/30現在	最終
2004(H16)	65	65	2011(H23)	59	59
2005(H17)	89	89	2012(H24)	26	26
2006(H18)	94	94	2013(H25)	48	48
2007(H19)	144	144	2014(H26)	26	26
2008(H20)	92	92	2015(H27)	24	24
2009(H21)	131	131	2016(H28)	76	76
2010(H22)	87	87	2017(H29)	18	18
			平年	87	87